

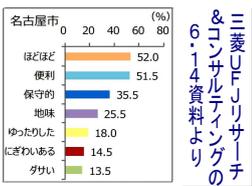
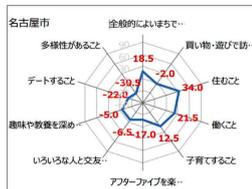
6月議会はじまる (6月16日)

**名古屋城と堀川で名古屋の魅力と郷土愛を高める。
ビッグベン、自由の女神、凱旋門と並び称せられる名古屋城に(市長)**

名古屋市議会6月定例会が16日から始まりました。市長の所信表明に続き、一般会計補正予算など12議案の提案説明が行われました。後日、固定資産評価審査委員・人権擁護委員・農業委員・人事委員の人事案件が追加提案される予定です。

市民の暮らしに触れない市長の所信

提案説明に先立ち、河村市長は、「都市ブランド・イメージ調査」で訪問意向が最下位。「ネット・モニターアンケート」では「行くところがない」。「各都市の市民プライドに関する調査」でも「買い物・遊びなどで訪れること」の推奨度ランキングで主要8都市中最下位などの結果を示して、「大変な危機感、ナゴヤの魅力や郷土愛を一層高めていく必要がある」と以下の点を強調しました。



ナゴヤにはサムライ文化と熱田神宮など歴史に裏打ちされた『本物』の魅力があるので、御殿の障壁画では『本物』を味わってもらい、「デジタル復元による障壁画」も見てもらい、「金シャチ横丁」で名古屋城エリアを盛り上げていく。

名古屋は、航空宇宙・ロボット産業を始めとした日本のものづくりの『最先端』技術の集積地だとして、リニア中央新幹線はナゴヤにまちづくりの変革のチャンスをもたらす、水素燃料電池バスによる高速輸送シ

ステム (BRT) の導入検討などの魅力発信をしたい。

南北軸に名古屋城から熱田神宮へ繋がる歴史文化エリア、東西軸に名古屋駅地区・栄地区という都心エリアがあり、2つのエリアが交差する堀川エリアの魅力向上が大変重要だ、水上交通の活用を含めた面的に広がりをもった賑わいづくりを進めたい。

ゆくゆくは世界の大都市たるロンドンのビッグベン、ニューヨークの自由の女神、パリの凱旋門、名古屋は木造『本物』の名古屋城と、並び称されるよう全世界に強力に発信する。

市長からは以上のような所信が示されましたが、市民の暮らしや福祉についてどうしていくのかの展望は語られませんでした。

これに対する各党の代表質問は6月21日に行われます。

名古屋城関連の補正予算や条例案を提案

補正予算は、一般会計3億円など9億円余。このうちマニフェスト関連が1億4600万円です。名古屋城天守閣木造復元のための調査費2000万円、堀川関連の事業や調査に900万円、寄付金募集のPRなどに1795万円などが計上されました。

条例案などは、市長の給料を引き続き年収800万円にする条例や天守閣復元のための基金設置条例、サイエンスパークのBゾーンの事業用地を開発公社から買い戻す案件、JR東海に委託している山崎川の橋りょう工事の契約変更などが提案されます。

委員会審議は6月27日から7月3日までの5日間です。

2017年6月議会 委員会日程

月日	開会時間	総務環境	財政福祉	教育子ども	土木交通	経済水道	都市消防
6/27	火 10時 ~ 10時30分	3分演説 (2人)				3分演説 (1人)	3分演説 (4人)
		10時10分 質疑 (総務)	10時30分 質疑 (財政)	10時30分 質疑 (教育)	10時5分 質疑 (土木)	10時10分 質疑 (市経)	10時15分 質疑 (住都)
6/28	水 10時30分	総括質疑 (総務)	質疑 (健福)	総括質疑 (教育) 所 管事務調査 (アクティ ブライブラリー構想)	総括質疑 (土木)	質疑 (観光)	総括質疑 (住都)
6/29	木 10時30分		総括質疑 (財政)			総括質疑 (市経)	
6/30	金 10時30分	所管事務調査 (市大第3期中期目 標・大気環境目標)	総括質疑 (健福) 所管事務調査 (国保 の都道府県化)			総括質疑 (観光)	
7/3	月 10時30分	意思決定	11時: 意思決定 所管事務調査 (28年 度収支見込み)	意思決定	意思決定	意思決定	意思決定